

【様式3】事業評価個票

資料2-②

事業名	健康づくりウォーキング推進事業費		開始/終了(予定)年度	令和4 / 未設定		活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和1年度(最終目標)					
部局・担当課名	健康福祉部 がん対策・健康長寿日本一推進課					活動指標及び活動実績(アウトプット)	① ウォーキング推進事業の参加者数(単年度)	活動実績	人	—	1,382			—				
総合発展計画実施計画の位置付け	政策の柱、政策	[政策の柱4] 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり [政策3] 保健・医療・福祉の連携による「健康長寿日本一」の実現					R4 ウォーキング大会+月間チャレンジ R5~スタンプラリー+WEB大会+ウォーキング	当初見込み	人	—	1,300	5,600	6,200	—				
	施策	[施策1] 県民一人ひとりの主体的な健康づくりの促進						活動実績	人	—	863			—				
	目標指標	健康寿命(日常生活に制限のない期間)		R6年度において 男性73.73歳、女性76.62歳				当初見込み	人	—	450	600	750	—				
事業の目的	県民が生涯にわたっていきいきと活躍し続けるためには、健康寿命の延伸が必要であり、誰でも気軽に取り組むことのできる「ウォーキング」に特化したプロジェクトを展開することで、県民一人ひとりの自発的な健康づくりを促すもの。					成果指標及び成果実績(アウトカム)	③	活動実績										
事業概要(令和4年度の実施内容)	(1) ウォーキング推進事業 ・ウォーキング大会の開催 「ウォーキングプロジェクト」の認知度向上を図り、県民の参加を促すため、初年度のキックオフイベントとして、こどもからシニアまで楽しみながら参加できるイベントとして開催 ・ウォーキング月間チャレンジの展開 上記大会を皮切りに県内全域で3月間にわたる取組みとして、各自設定した目標を達成した者の中から抽選で賞品をプレゼントするチャレンジ企画  (2) 働き盛り世代の健康UPサポート補助事業 ・従業員のウォーキングの取組みを促す事業主に対しその経費を補助 補助率等：補助率1/2(上限10万円) 取組事例：事業所でウォーキング月間を設定し、上位者に賞品贈呈、ウェアラブル端末を購入し従業員に貸与 等						当初見込み											
							④	活動実績										
							当初見込み											
						成果指標(所管部局の分析)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和1年度(最終目標)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ①(負担金)実行委員会との連携を図り、効果的に実施するため。 上記実施方法とする理由： ②(補助金)働き盛り世代で運動習慣のない者の割合が高いため、事業所単位で取組みやすい環境づくりを図るため。					①-1 県民の歩く歩数	成果実績											
						※ 国民健康・栄養調査(令和6年度に実施予定)で令和7年度末に公表予定	目標値	歩数	—	—	—	男女とも+1,000歩	—					
							達成度	%	—	—	—	—	—					
当初予算額(単位：千円)	予算見積書グループ名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	①-2 健康寿命	成果実績										
	① ウォーキング推進事業				8,860	10,860	※ 厚生労働省「健康日本21」の地域格差の評価と要因分析に関する研究(3年毎に実施)	目標値	年齢	成果実績 直近値(令和元年度) 男性72.65歳 女性75.67歳 次期公表(令和4年度) <令和5年冬公表予定> 目 標 値(令和7年度) 平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加<令和8年公表予定>								
	② 働き盛り世代の健康UPサポート補助金				3,000	1,000	達成度	%										
財源内訳(単位：千円)	計	—	—	—	11,860	11,860	② 従業員の健康づくりに取り組む事業所の数	成果実績		1,521								
	国庫支出金				5,930	5,930	※ 「やまがた健康企業宣言」登録事業所数	目標値	事業所	—	1,500	1,550	1,600	—				
	県債						達成度	%	—	101%			—					
活動指標及び成果指標設定の考え方	その他特定財源				5,930	5,930	④	成果実績										
	一般財源						目標値											
	計	—	—	—	11,860	11,860	達成度	%										

本事業の進捗は、県民の参加度合いとして、ウォーキング推進事業及び補助事業の実施状況で把握できるため、「活動指標」には「参加者数」及び補助事業に参加する「事業所での健康づくり参加者の数」を設定。一方、「成果指標」としては、①ウォーキング推進事業について、「県民の歩く歩数」の増加と「健康寿命」の延伸を、②補助事業については「従業員の健康づくりに取り組む事業所」の増加を設定。

事業所管部局による評価・検証(令和5年6月)

項目	評価(ABC)	評価に関する説明	課題
事業の必要性	A	本県民は、車社会を背景に歩く歩数が少なく、肥満や高血圧等の者の割合が高いため、健康寿命を延伸するためには、運動習慣の定着を図る必要がある。そのため誰でも気軽に取組むことができ、県民に波及効果の高い当事業の継続が求められている。市町村でもウォーキングの取組みを実施しているものの、人的・財政的理由から、積極的な取組みが実施できない市町村が7割程度あること、また県内全域での広域な展開を望む意見が多ことから、多くの市町村が自立した取組みとして自定できるようになる当面の間は、県で市町村の取組みを後方支援していく必要がある。	事業開始2年目で「活動実績」は見込みを上回っており、県民や市町村、補助事業を活用した事業者から好評を得ているものの、県民の運動習慣として「ウォーキング」の取組みが浸透するまでは一定の期間を要する。なお、事業成果は「成果実績」で測ることになるが、まだデータが公表されていないことから、現時点では「活動実績」を踏まえつつ、市町村や事業所のウォーキングの取組みと調整・連携を図りながら、年度単位で事業手法やそれぞれの役割分担を含めた見直し・改善が必要。
事業の効率性	A	支出先の選定や受益者との負担関係は妥当であるか。	
事業の有効性(達成度)	A	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。また、類似事業がある場合、他部局等と適切な役割分担を行っているか。	
	A	①「ウォーキング推進事業の参加者数」、②「事業所での健康づくり参加者数」とも、「活動実績」が見込みを上回った。	今後の対応
	A	①-1「県民の歩く歩数」、①-2「健康寿命」の「成果実績」はまだ出ていない。②「従業員の健康づくりに取り組む事業所の数」は「成果実績」が見込みを上回った。	当面の間は「活動実績」を高めるため、「ウォーキング推進事業」については、市町村の取組みや意向も踏まえ、役割分担を明確にした上で、事業内容の見直し・改善を行った上で継続する。「働き盛り世代の健康UPサポート補助事業」については、県内多くの事業所が健康づくりに取り組めるよう、健康経営に係る連携協定企業の協力も得ながら、普及啓発にも工夫を凝らし継続する。

(評価基準)「事業の必要性・事業の効率性」A:妥当性が高い/B:おおむね妥当である/C:妥当性が低い  
「事業の有効性(達成度)」A:目標を上回る成果、活動見込を上回って達成(100%以上)/B:おおむね目標どおりの成果、活動見込をおおむね達成(80%以上100%未満)/C:目標を下回る成果、活動見込を下回った(80%未満)

# 健康づくりウォーキング推進事業費について

## < 1年目の取組み (R4年度) >

### (1) ウォーキング推進事業

#### やまがた健康長寿日本一ウォーキング大会

子どもからシニアまで幅広い世代の方に参加できるように複数のコースを設定し、コース内のスポットを巡り、楽しみながら歩くウォーキング大会を開催

【開催日】令和4年9月24日(土)

【会場】県総合運動公園(天童市)

【参加者数】787名

【コース設定】

- ・2km、3kmコースのほか、歩数計を使った8,000歩チャレンジコースを設定
- ・コース内に給水スポットを設定し、飲み物や県産果物を提供したほか、健康クイズスポットを設置



#### チャレンジ! プラス1,000歩! ウォーキング月間チャレンジ

各期間中に目標を達成した方の中から、抽選で賞品をプレゼント【各期間30名(各コース10名)×3回】

【実施期間】令和4年9月～12月(3回)

第1期	第2期	第3期
9月26日(月)～10月23日(日) (応募締切:10/31(月)消印有効)	10月24日(月)～11月20日(日) (応募締切:11/30(木)消印有効)	11月21日(月)～12月18日(日) (応募締切:12/28(水)消印有効)

【目標】初級・中級・上級の3コースを設定

初級者コース	中級者コース	上級者コース
4週間分の合計歩数 12万歩 または 1日 6,000歩 達成5日間	4週間分の合計歩数 14万歩 または 1日 7,000歩 達成5日間	4週間分の合計歩数 16万歩 または 1日 8,000歩 達成5日間

【参加者数】延べ595名

①活動実績 (参加者数) 1,382人

### (2) 働き盛り世代の健康UPサポート補助金

従業員のウォーキング事業の実施を促す取組みに要する経費を補助

【補助率等】上限10万円、補助率1/2

【事業所の主な取組内容】

- ・ウォーキング月間の設定、激励品の贈呈
- ・ウェアラブル端末等の購入
- ・ウォーキングイベントへの参加

【交付決定数】10件

【事業所での健康づくり参加者数】863人



②活動実績 (参加者数) 863人

## < 2年目の取組み (R5年度) >

### (1) ウォーキング推進事業

#### <市町村等のウォーキングイベントと連携した取組み>

#### 健康長寿日本一ウォーキング イベントカレンダーの整備・周知

【開催時期】令和5年6月～3月

- ・市町村等が主催するウォーキングイベントを「健康長寿日本一ウォーキングイベント」として登録し、カレンダー方式にまとめる
- ・特設ホームページで一体的に周知し、ウォーキングの実践やスタンプラリーへの参加を呼びかける

【各地域のウォーキングイベントの例】

- 中山すももウォーキング
- 舟唄健康マラソン大会(ウォーキングの部)
- いものこ健康ウォーキングin新庄
- 南陽さわやかワインマラソン大会(ウォーキングの部)
- 奥の細道鳥海ソーデーマーチ

- 【中山町 9月】
- 【大江町 6月】
- 【新庄市 9月】
- 【南陽市 10月】
- 【遊佐町 9月】



#### ウォーキングチャレンジ スタンプラリー

【開催時期】令和5年6月～11月

- ・「健康長寿日本一ウォーキングイベント」として登録された各地域のイベントを巡るスタンプラリーを開催
- ・子どもからシニア世代まで誰でも参加しやすいように、スタンプはデジタル式と台紙式の2種類を準備
- ・登録イベントからスタンプを3か所集めた方対象にプレゼントを贈呈



### <健康長寿日本一ウォーキング大会の開催>

#### 健康長寿日本一ウォーキング WEB大会

【開催時期】令和5年6月～11月 【応募条件】月間240,000歩(1日平均8,000歩)

- ・既存のウォーキングアプリ(無料)を活用し、Web上でのウォーキング大会を開催
- ・毎月、応募条件を達成した方を対象にプレゼントを贈呈



#### 健康長寿日本一ウォーキング in県総合運動公園

【開催日】令和5年9月10日(日)

【会場】県総合運動公園(天童市)

【募集人数】200名 【共催】公益社団法人山形県スポーツ振興21世紀協会

- ・スポーツ推進委員等による「歩き方教室」を開催し、地域でウォーキングを推進する人材を育成
- ・県総合運動公園の自然を楽しみながら歩くウォーキングを実施



### (2) 働き盛り世代の健康UPサポート補助金

<継続実施> 従業員のウォーキング事業の実施を促す取組みに要する経費を補助

【補助率等】上限10万円、補助率1/2

【採択予定件数】10件

